

今回ご紹介するアドバンスコースは、母体救命のための高次医療機関での対応を講義とワークショップで学んでいきます。特に、救急医療で培われてきた救急医療システム（救命救急センター、MC、救急救命士制度、ドクターヘリ等）とコーチング技術を取り込み、母体救命のための新しい教育システムとなっています。

この機会に是非その内容について触れ、ご意見等もいただければと存じます。皆様のお越しをお待ちしております。

# J-MELS (JAPAN MATERNAL EMERGENCY LIFE-SAVING) アドバンスコースの ご紹介

昭和大学医学部救急医学講座／J-CIMELSプログラム開発・改定委員会／  
日本臨床救急医学会 教育研修委員会 J-MELS企画開発小委員会 三宅 康史

## 日本母体救命システム普及協議会

日時：2016年4月24日（日） 13:50～15:20

場所：東京国際フォーラム Dブロック5階・ホールD5

主催：日本母体救命システム普及協議会

「日本母体救命システム普及協議会（J-CIMELS; Japan Council for Implementation of Maternal Emergency Life-Saving System）」は、日本産婦人科医会、日本産科婦人科学会、日本周産期・新生児医学会、日本麻酔科学会、日本臨床救急医学会、京都産婦人科救急診療研究会、妊産婦死亡検評価委員会の7団体で組織し活動を開始いたしました。

問合せ先 [jcimels@gmail.com](mailto:jcimels@gmail.com)

